

記念キャッチフレーズ・ロゴを制作

全沖縄検数協会が創立50周年

全沖縄検数協会（AOCC）が今月24日で創立50周年を迎える。大きな節目を迎えるとともに、次の半世紀に向けた新たなスタートを切るにあたって、同協会が50周年記念キャッチフレーズ「公正・信頼・感謝の気持ちをこの先も」を制定したのに加え、ロゴマークを制作した。

ロゴマークでは、創立50周年の「5」は節目として大きく親しみやすく丸形で表し、「0」は沖縄の青い海と波を表現。さらに、協会のイ



～公正・信頼・感謝の気持ちをこの先も～

メージカラーである赤を取り入れた。右肩上がりする波は「この先も港湾運送事業における第三者証明機関として活躍・発展するように」との願

いが込められているという。

全沖縄検数協会は1970年（昭和45年）の創立以来、海事に関する公益を増進するため、貨物検数や検量業務の改善、合理化を図ることを目的に、公益法人としての使命を果たしてきた。

同協会では、「今後も間違いのない検数・検量・検査を基本理念に、一人ひとりが『仕事の質』を高め、利用者から信頼が得られるよう努めていく」とコメントしている。